

めざせ！
声の大きさマスター

こえキャッチ

Voice Volume Catcher



ちいさな
こえ…

20cm



まんなか
くらいの
こえ

catch!



おおきな
こえ!

画面から

20センチほど離して、
静かなところで遊ぼう!



声量のコントロールを
遊びながら身につける

このアプリは、他者とのコミュニケーションに必要な「声の大きさのコントロール」を楽しく学ぶゲームです。「ソーシャルスキル&学習教室 LITALICOジュニア」の先生・保護者さまの声を参考に、声の大きさの調整が難しいお子さまのために開発されました。

App Store

Google play

世界150以上の国と地域に向けてリリース、
発達障害の子どもを支援するiOS/Android向けアプリ。

スイーツは全30種類!

<複数言語に対応><アプリ内課金あり>

今すぐダウンロード!

APP
Store



Google
play



アプリの詳細は下記URLよりご覧ください。
もしくは、APP Store/Googleplayのサイト上で
「こえキャッチ」と検索!

<https://app.litalico.com/voicevolumecatcher/jp.html>



今すぐ
ダウンロード!

声を大小使い分けて、 スイーツをキャッチしよう!

マイクに向かって声を出すと、カゴを持った動物たちが木から落ちてくるスイーツをキャッチしてくれます。

Bonus mode!

連続でキャッチすると
ボーナスモード突入!

ミスなく連続でスイーツをキャッチすると、クマが登場!、どっさり落ちてくるスイーツをたくさんキャッチしよう!



Point
星を集めてトリに水やりを頼むと高得点のスイーツが増えていくよ!

上手に
できたね!

次は
こっちだよ!

声の大きさを使い分けるのが苦手なお子さまにオススメです!

ゲーム中の「ねずみ」「ねこ」「ライオン」で
声のボリューム調整を覚えました

うちの子は、日ごろから声が大きく「静かに話そうね」と言っても理解できていないようでした。ゲームをはじめてからは、「電車の中だから、今はねずみの声ね」と言うと、小さな声で話してほしいということが伝わりました。今では、家の中ではねこの声、公園に行く日はライオンもOK! とあらかじめ説明するようにしています。

学びの前に遊びがあるから、
日常の約束もゲーム感覚でできるように

最初はゲームが楽しく興奮したのか、上手に遊ぶのが難しかったのですが、声を意図的に小さくしなければ遊べないと学習したのか、少しずつですが上手になりました。本人も楽しそうです。外出先で「ねずみさんの声にして」と約束して、上手にできたら、上からアメを落として子どもがキャッチするという動作遊びが、我が家では行っています。

REVIEW カスタマーレビュー

色や動物の名前、
声を出しながら学習している

★★★★★

最初は「あー」でやってましたが、色や動物の名前教えるとと言えるようになりました。絵本では興味を示さなかったのに!

動きがかわいいです!

★★★★★

子どものゲーム中に見せてもらいました。動きがかわいい! 友だちのママにもオススメです! やすいです。

LITALICO発・支援アプリ

同じどうぶつカードを
見つけて、ぶつつける



どうぶつ
まるカード

デベロッパ:
LITALICO Inc.

同じもの同士をぶつつける「マッチング」を通して、意味・音(読み)・文字の関係を楽しく学び、ことばの学習をサポートします。



絵カードをつかって
コミュニケーション



えこみゆ

デベロッパ:
LITALICO Inc.

発語によるコミュニケーションが難しいお子さまのコミュニケーションをサポートします。絵カードは音声付き。意思表示、ことばの学習にも!



時間の長さが見える、
たのしいタイマー



ねずみタイマー

デベロッパ:
LITALICO Inc.

時間の長さの理解が難しいお子さまのためのタイマーアプリ。食いしん坊のねずみがリンゴをかじる表現で、時間の長さを伝えます。



続々リリース予定!

LITALICOジュニアの教室から生まれたニーズに基づき、開発されたアプリです。実際に教室のお子さまに遊んでいただき、改良を重ねています。今では学習のサポートツールとして、ご家庭でもご利用いただいています。

LITALICOアプリ